

米穀部

6月は農業倉庫保管管理強化月間です!!

これからの時期、気温が上昇し湿度も高くなるので米の保管には注意が必要です。

毎年、倉庫保管期間中には品質事故の他、倉庫内の清掃が行き届かず鼠害、虫害、米袋の滑り等、さまざまな問題が全国で発生しています。農業倉庫はもちろん、生産者の皆様も自宅の倉庫をこの時期に点検して衛生管理に努めて下さい。

●倉移しの早期実施を！

常温倉庫保管米は至急倉移しを行って下さい。外気温15℃が目安です。

●常温倉庫では換気の実施を！

空気が乾燥気味となる日、倉庫扉口のほか、地窓とベンチレーター、天窓などを全面開放し、短時間で空気を入れ替えましょう。カビの発生を防ぐために除湿機を導入し、湿度管理に注意する倉庫も増えています。

●害虫の発生を防ぎましょう！

害虫発生要注意期間です。倉庫内外を清掃し倉庫環境を清潔にしましょう。

空くん蒸を行うことによる貯穀害虫やネズミの発生・侵入予防対策をとることで、最小限の労力で保管米への被害を効率よく予防できます。

●その他の注意点！

大切なことは倉庫内外の整理・整頓・清掃・除草です。破袋、荷粉米が放置されていませんか？梅雨を前に雨漏り箇所等の点検、排水溝などの清掃、倉庫内部のほか、外壁、屋根の点検、修理を行いましょう。

農業倉庫業は精米工場、食品加工工場と同じ立場（生産者が作った玄米を消費者に届けるまでの食品流通業）と認識を持つことが大切です。



6月にお届けする材料を使用したレシピです

豚肉とたっぷり野菜の塩炒め



材 料

- ・豚肉の塩炒めセット.....150g
- ・ピーマン.....1個
- ・キャベツ.....3枚
- ・油.....小さじ1
- ・人参.....3cm

作 り 方

- ①キャベツはざく切りに、人参は短冊切り、ピーマンは細切りにする。
- ②フライパンに油を敷き、豚肉を炒め、ある程度火が通り始めたら、野菜を炒める。
- ③タレを加えて炒めたら出来上がり。

- 材料は2人分が基準になっております。
- 盛付例はイメージです。
- ※材料の野菜がない場合は家庭にあるお好きな野菜をお使い下さい。



東北地方の長期予報



＜特に注意を要する事項＞

期間の前半は、気温がかなり高い見込みです。

＜予想される向こう1か月の天候＞

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

期間の前半は、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温は、高い確率 60%です。降水量は、平年並または少ない確率ともに 40%です。日照時間は、平年並または多い確率ともに 40%です。

週別の気温は、1週目は、高い確率 80%です。2週目は、高い確率 50%です。3～4週目は、平年並または高い確率ともに 40%です。

＜気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)＞

4月22日～5月21日

|             |    |    |    |
|-------------|----|----|----|
| 【気 温】東北地方   | 10 | 30 | 60 |
| 【降 水 量】東北地方 | 40 | 40 | 20 |
| 【日照時間】東北地方  | 20 | 40 | 40 |

＜気温経過の各階級の確率(%)＞

|             |    |    |    |
|-------------|----|----|----|
| 5月27日～6月2日  | 10 | 10 | 80 |
| 6月3日～6月9日   | 10 | 40 | 50 |
| 6月10日～6月23日 | 20 | 40 | 40 |

凡例：   低い（少ない）   平年並   高い（多い）  
(仙台管区气象台 発表)

編集後記

先月までは平田村の芝桜や須賀川の牡丹園などが見頃でしたが、6月は会津美里町の菖蒲が見頃となります。桜の季節を過ぎても、広い福島県では季節の花が絶えません。

6月の花の代名詞「紫陽花」。万葉集の時代から日本に原生し、今や観光地となるほどですが、戦前までは好まれず、青い色から「ユウレイバナ」とも呼ばれたとか。梅雨の季節に咲くことも、不人気な理由だったのかもしれませんが。

憂鬱なイメージの梅雨ですが、作物の生育には大切な季節です。6月の暦にある「夏至」を過ぎれば夏は目前。布引高原の向日葵が満開の頃は、福島の農産物は夏の繁忙期です。恵みの長雨の間は、人間にとっても夏に備えてパワーを蓄える季節となりそうです。

今月のイベント

|       |     |                        |
|-------|-----|------------------------|
| 6月8日  | 管理部 | 営農事業推進委員会              |
| 6月13日 | 園芸部 | 「愛情野菜」<br>夏秋青果物販売対策会議  |
| 6月28日 | 畜産部 | 全国和牛能力共進会<br>福島県代表牛選抜会 |



ラジオ福島

「農家の皆さんへ」

午前5時15分～25分  
放・送・予・定

|       |     |                 |
|-------|-----|-----------------|
| 6月5日  | 園芸部 | 遮光資材について        |
| 6月6日  | 米穀部 | 営農相談室           |
| 6月12日 | 畜産部 | 乳質改善対策について      |
| 6月13日 | 園芸部 | 営農相談室(夏秋野菜消費宣伝) |
| 6月19日 | 燃料部 | JA-SS夏キャンペーン    |
| 6月26日 | 畜産部 | 肉豚の飼養管理について     |

園芸部

園芸種苗センター「いちご」原種苗のご紹介

1. 取扱ひ品種  
県内主力品種である「とちおとめ」を中心に県オリジナル品種の「ふくはる香」「ふくあや香」を増殖しております。

2. 園芸種苗センターでの増殖方法について

(1) 病気予防に向けての栽培システム  
栽培に使用する培地(用土)は、全て信頼できるメーカーより購入したものを使用するとともに、親株は高設ベンチに定植し、ランナーを空中に発生させ、7月～9月まで採苗と挿し苗を行い、ベンチ上で栽培管理を行うため、栽培全期間を通じて地面に株が触れることが無い育苗体系を採用しています。

また、園芸種苗センターでのイチゴ原種苗生産方法の一番の特色は、挿し苗後の灌水方法にあり、1鉢毎に点滴スティックを鉢に挿し、そのスティックを伝って灌水する方法を採用しております。

この灌水方法の採用により、水滴とともに蔓延する病気の発生予防と蔓延防止を図っております。

(2) 農薬を用いた病害予防  
予防散布に重点をおいた防除

体系はもとより、親株定植前の施設の消毒、栽培器材の消毒について徹底して実施しています。また、挿し苗実施時についても使用器材消毒を徹底して行うなど細心の注意をもって取り組んでおります。

- (3) その他の防除手法

農薬を使用する防除以外にも、挿し苗後の管理においては、溶液の肥料濃度・施肥量をコントロールして多肥栽培をさけるとともに、適正な葉数管理を実施し、病気にかかりにくい栽培をこころがけて育苗しております。

3. 今年度の供給予定について

今年度も10月中、下旬頃より出荷予定としております。

取りまとめは6月いっぱい終了となります。受注生産となりますので注文のお忘れのないようにお願いいたします。

